

# 広報つばめ

Tsubame



2023  
10  
No.390

特集

子育て  
するなら  
燕市で  
には理由がある



燕市 子育て ワケあり



アルビレックス新潟しまだ ゆずるの島田 譲選手、アルビレックスチアリーダーズの増田唯花さんますだ ゆいか、市内の子どもたちから燕市の子育て支援策をPRするポスターとハンドブックのモデルを務めてもらいました。



「子育てするなら燕市で」その理由は、  
**のびやかな“つばめっ子”を育むために  
出会いから子どもの進学・就職まで  
まるごと応援する体制になっている  
からです。**

5歳になる娘を持つ、自称「イクメンサッカー選手」として、積極的な子育て支援を行う燕市とともに、『子育てするなら燕市で』を全国にアピールしていきたいと思っています。  
未来を担う子どもたちのためにも、一人でも多くの親が、楽しく前向きに子育てができる環境を整えることは、本当に大切なことだと思っています。さまざまな子育て支援策を通して、より良い環境を整えようとしている燕市を、私も全力でサポートしたいと思っています。

**燕市の子育て支援策を  
全力でサポート**

**燕市子育てサポーター**

アルビレックス新潟

島田

譲



© ALBIREX NIIGATA

**燕市子育てサポーターの役割**



各種広報媒体への登場や SNS を活用した情報発信などで、市のライフステージに応じた切れ目のない豊富な子育て施策などを広く発信してもらいます。

**4つの理由**

「子育てするなら燕市で」には、4つの理由があります。燕市では、結婚・妊娠・出産・子育て、教育といったライフステージに応じた切れ目のない豊富な支援を行っています。

**ワケ 01**  
ライフステージに合わせ、120を超える充実した制度・補助がある

**ワケ 02**  
児童館をはじめとした個性的で、子育て目線で整備された子育て支援施設がある

**ワケ 03**  
市内の事業所や地域がともに連携し、子育てを支える仕組みがある

**ワケ 04**  
私塾・長善館の教えにならい、個性を伸ばしながら人間力を高める教育がある

# life stage 03 子育て

子どもたちが笑顔で成長していくために、安心して子育てができるようにサポートします

## 子ども医療費助成

今年度から入院費（自己負担額）を全額助成

子ども（0歳から18歳になる年の年度末まで）が病院などを受診したときに、医療費の一部または全額を助成します。

## 全天候型子ども遊戯施設

新潟県内最大級のネット遊具

天候を気にせず、思いっきり遊ぶことができる子ども向け施設です。詳細は6・7ページ参照

## カンカンBOOK 福服BOOK

協力32事業所、累計1,791冊の絵本を購入

市内の協力事業者からはアルミ缶・スチール缶を、一般家庭からは古着・カバン・靴などをご寄付いただき、売却した収益で絵本を購入しています。

## つばめ子育て応援企業サポート事業

子育て応援企業は、8月末現在、市内74事業所を認定!

従業員の子育て支援を積極的に進めている企業を「つばめ子育て応援企業」として認定しています。認定企業の男性従業員が連続5日以上の子育休を取得すると、市から奨励金が支給されます。

補助金などの制度以外にも、おむつ用ごみ袋の配付など、子育てに必要な細かいところのサポートが充実していると思います。

支援施設が各地区にあつてとても便利。家から出かけることで、子どもも楽しめますし、親も気分転換になるのでとても助かります。



# 子育て世代の「声」を聞いてみました。

子育て支援の制度や施設が充実している印象です。どこの施設でも親身になって相談にのってくれますし、イベントなども多く、楽しみながら子育てができています。

子育て応援カードは、お得に買い物ができるのでいつも使っています! スーパーをはじめ、いろいろな店舗で使えるのがうれしいですね。

# life stage 02 妊娠出産

新しい生命の誕生、子育てのために家庭に寄り添いながらしっかりとサポートします

## 妊活応援セミナー 不妊治療費助成

燕市は毎年セミナーを開催!

妊活の進め方や妊活のための体づくりについてお伝えします。また、子どもを授かりたいと望むご夫婦へ、不妊治療に係る医療費を助成します。

## 妊産婦健診 タクシークーポン券

県央地域で唯一の取り組み

妊娠期、出産後にお母さんの体のケアのため、妊産婦健診に使えるタクシークーポン券を配付します。

## つばめ子育て応援カード

子育て世帯に大好評

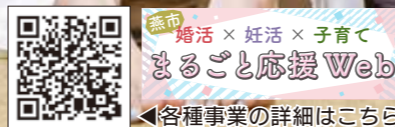
協賛店を利用する時にカードを提示すると、割引などのサービスが受けられます。市内の中学生以下の子どもの保護者と妊婦へ配付しています。

## 出産・子育て応援事業

子育て施策を一体的に行う「こども政策部」を発足

【相談支援】妊産婦や子育て世帯が抱える不安を解消するため、家庭に寄り添う相談支援を実施します。

【給付金】妊娠時と出産時にそれぞれ5万円の給付金を支給し、出産・子育てを応援します。



# 120を超える充実した事業 ライフステージに応じた 豊富な支援施策

## つばめの 子育て支援メニュー

子育てでは、周囲の協力が必須不可欠です。家族や地域、事業所などみんな子ども子育て世代を応援できる環境づくりをしていくことがとても大切になります。市では、子育て世代の定住や出生率の上昇につながるため、120を超える子育て支援メニューを用意しています。子ども・子育て世代の人口が増えることで、安定的なコミュニティの構築と地域の活性化を図ることができます。今回の特集では、「出会い・結婚」から「進学・就職」までのライフステージに応じた市の主な取り組みを紹介します。

# life stage 01 出会い 結婚

婚活、ライフプランの設計、結婚後の新生活支援など、出会いから結婚をサポートします

## ライフデザインセミナー

自分の未来予想図を考える

気軽に参加できる人生設計に関するセミナーやワークショップを開催。性別を問わず、さまざまなライフイベントの理解を深めることができます。

## 男女の出会いサポート事業

成婚実績多数!

結婚を望む人向けに「出会い」をサポートする婚活イベント『つばコン』を開催。婚活サークル「燕縁の会」の情報なども提供しています。



### 5つのポイント

全天候型子ども遊戯施設の設計ポイント5つを紹介します。

**Point.1** みんな同じ遊びができる  
 すべての子どもと一緒に同じ遊びの楽しさを味わえる空間にします。

**Point.2** 五感を刺激する  
 五感を刺激することで、子どもの感性を育て、遊びの幅を広げます。

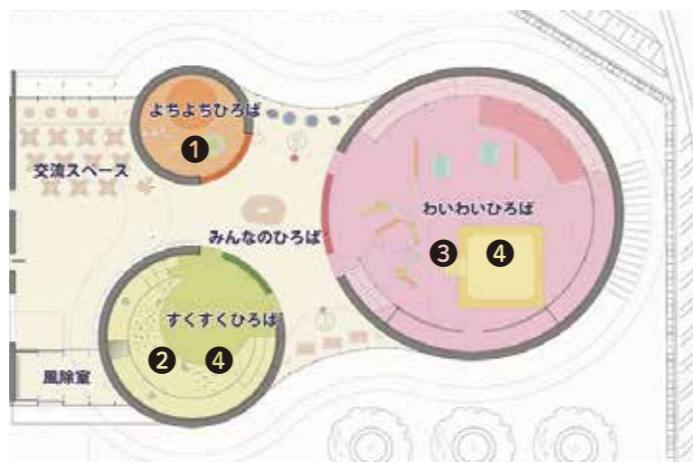
**Point.3** 自分にあった遊びを選べる  
 身体能力とこころの個性に合わせて自ら遊びを選び楽しめるようにします。

**Point.4** 落ち着ける  
 クールダウンスペースを設けて、遊び疲れた後なども落ち着けるようにします。

**Point.5** 誰かにつながる  
 個性が違う子どもたちが一緒に遊び、楽しさを膨らませ、分かち合えるようにします。



◀施設内の紹介動画を市公式 YouTube で公開中

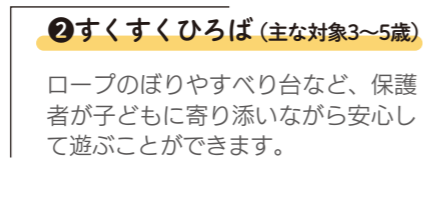


## 施設内のイメージを紹介



①よちよちひろば (主な対象0~2歳)

クッションブロックなどの柔らかい素材の遊具で、子どもが保護者と一緒に遊べるスペースです。



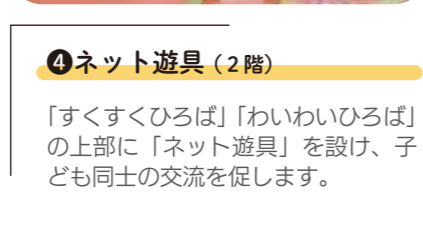
②すくすくひろば (主な対象3~5歳)

ロープのぼりやすべり台など、保護者が子どもに寄り添いながら安心して遊ぶことができます。



③わいわいひろば (主な対象6歳~12歳)

クライミングやエアトランポリンなど、子どもがチャレンジしたくなる遊具で楽しむことができます。



④ネット遊具 (2階)

「すくすくひろば」「わいわいひろば」の上部に「ネット遊具」を設け、子ども同士の交流を促します。

# 天候に左右されず、思いっきり遊べる。全天候型子ども遊戯施設 令和6年度末にオープン予定！

ワケ 02



●問合せ こども未来課 ☎ 0256・77・8225

屋内で思いっきり体を動かして遊べる施設が令和6年度末、交通公園・こどもの森の隣接エリア（大曲）にオープン予定です。

施設の外観は、窓から内部で遊ぶ子どもの姿が見え、施設を訪れる人がワクワクするようなデザインとなっています。

遊戯スペースは、年齢による身体機能の違いや興味のある遊具の違いから、年齢ごとに「よちよちひろば」「すくすくひろば」「わいわいひろば」の3つのエリアに分かれています。子ども一人ひとりの成長、個性に合わせた遊びを楽しむことができます。

また、雨や雪の日でも、駐車場から館内へ移動しやすいよう、駐車場と歩行者用通路には屋根があり、子育て世代の視点を取り入れた設計となっています。



完成イメージ(内観)

子育て世代の視点を取り入れた設計  
子どもも大人もワクワクする遊び場

完成イメージ(外観)



## 就園 就学

life stage 04

就園・就学のサポートのほか、長善館の教えにならない、子どもたちの個性を伸ばす教育をします

### 病児・病後児保育

県央地域で先駆けて病児保育室を開設！

保護者が仕事などで子どもの世話ができない場合に、病児保育室でお預かりします（病気や回復期に保育園などの集団保育ができない場合）。

### 登園アプリ

公立こども園・保育園 全てに導入

登降園の登録が二次元コードでスムーズに行うことができます。また、園児の遅刻・欠席についてアプリから連絡ができます。

### ワケ 04 羽ばたけ つばくろ応援事業

子どもたちの「やりたい！」をカタチに

若者の自由な発想と行動力あふれる企画を募集。主体的な活動を支えるための活動費を補助し、夢の実現を後押しします。

### ワケ 04 つばめ 長善プロジェクト

燕市独自の教育プログラムを実施！

私塾・長善館の教えにならない、個性を伸ばし、新たな可能性を広げることができるよう、小・中学生向けに9つの教室などを開催しています。

### ●9つの取り組み

- ①長善館学習塾
- ② Jack & Betty 教室
- ③ Jack & Betty 体験教室
- ④英語スピーチコンテスト
- ⑤つばくろロボキッズ教室
- ⑥中学生理数トップセミナー
- ⑦燕キャプテンミーティング
- ⑧燕ジュニア検定
- ⑨広報つばめ子ども記者

長善プロジェクトの各種事業の詳細はこちら▶



interview  
はこだ かほ 箱田 果秀 さん(株式会社MGNET勤務)

学生時代に羽ばたけつばくろ応援事業やつばめ若者会議（燕ジョイ活動部）に参加していた箱田さん。当時の思いや今の自分に活かされたことを伺いました。

地元をもっと良くしていきたいという気持ちになりました。

## 進学 就職

life stage 05

若者が市内で活躍できる場づくり、また、県外に進学・就職した若者を地元から応援します

### つばめ若者会議

「燕市を楽しくしたい」という思いを持った若者たちが、まちのために必要なこと、大切なことを創造しながら活動していくまちづくりの場です。

令和4年度 ふるさとづくり大賞 「総務大臣表彰」を受賞

### つばめいと

進学・就職を機に新潟県外で生活する若者に向けて、燕市との関わりを持って活躍してもらえよう、イベントや情報提供を通して応援する取り組みを行っています。

県外にいても、「ふるさと燕」と繋がりが続く



Jack & Betty (海外派遣)



広報つばめ子ども記者 (取材)



長善館学習塾 (サバイバルキャンプ)

「学生時代の市との関わり」  
高校生の時に、「羽ばたけつばくろ応援事業」、大学生の頃に「つばめ若者会議」に参加しました。  
「羽ばたけつばくろ応援事業」では、高校の同級生と「Windows」という団体で燕市のPR冊子を作成しました。「地域の魅力は知らないし、ルーツもわからない。地元ってなんもないよね」という会話を同級生と聞いて、地元のことを何も知らないまま県外に行くのがもったいないと思ったのがきっかけです。  
「参加して得たもの」  
プロジェクトを進めていくうちに、高校生活では関わることができない大人と出会い、地域に対する考え方や学校では学ぶことのできない、多くの経験がありました。この経験により、自分たちも地域で何かできないかを考えるようになりました。  
そうした中で、具体的に地域での活動に取り組めないかと、大学への進学を機に、「つばめ若者会議」に参加しました。活動を通じて、地域のキ



▲ 高校生の頃、燕市のPR冊子制作をしている箱田さん(写真左)

マンとの出会いや地域の声を聴くことができ、同世代よりも「まち」について知ることができていたと思います。だからこそ、「生まれ育ったまち」をもっと良くしていきたいという気持ちが強くなりました。そして、将来的に県外に出ても、戻ってきたり、戻らなくても外から地域のためになることを考える意識を持てるようになりました。  
「今後の抱負」  
今は市内企業で、燕三条地域にある企業のブランディングサポートの仕事をしています。また、行政に関わりたいたいと思ひ、燕市総合計画審議会の委員も務めています。少しずつですが、大好きなこのまちに今までの経験を還元していきたいと思ひます。

## 子育てをしっかりとサポート 燕市 健康・医療・子育て LINE が始まりました。

LINEの詳細・登録はこちら▶



燕市公式LINEに加え、「健康・医療・子育て」情報を集約したLINEアカウントによる情報発信を開始しました。

オンライン子育て相談やハッピーベビークラブなどの予約ができます。そのほかにも、妊娠・出産・子育てに関する必要な情報を、登録いただいた人のニーズに合わせてタイムリーにお知らせします。

また、新型コロナワクチン秋開始接種や、健康診査・がん検診の予約もできます。



リッチメニューから予約や子育て情報を簡単に確認

### ■問合せ

- ◎こども未来課 総務企画係 ☎ 0256・77・8225
- ◎子育て応援課 こども福祉係 ☎ 0256・77・8186
- ◎健康づくり課 健康推進係 ☎ 0256・77・8182